



練馬区議会

公明党ニュース

Nerimakugikai Komei News

2012年
秋季号

発行／練馬区議会公明党 発行所／〒176-8501 練馬区豊玉北6-12-1 電話／03-5984-1011(直通) http://www.nerimakugikai-komei.com

25年度予算を要望

本年8月に区内の産業・福祉・教育など各種団体の皆様をはじめ区民の皆様から様々なご要望をお受けし、9月19日に志村区長に来年度の予算要望書を提出しました。区長から「要望実現のために取り組みたい」との回答がありました。

一例として

- ①保育園待機児童の解消を早急に実施。
 - ②特別養護老人ホームの待機者を早急に解消するとともに、在宅での介護と医療の連携を推進。
 - ③がん検診の受診率の向上と追跡調査を実施し、がんの早期発見・早期治療を図る。
 - ④口腔がん検診の実施。
 - ⑤親亡き後の障がい者の生活を守るために、グループホーム・ケアホームの増設。
 - ⑥区内商店街を守るためにプレミアム付き区内商品券の発行を継続。また、商店街のイベント補助を継続・強化。
- 等、要望を行いました。



志村区長に要望書を提出

ノーベル賞の山中教授が講演 さい帯血から良質なiPS細胞が作られます。

公明党は10月18日iPS細胞の研究開発でノーベル医学・生理学賞を受賞した山中教授を招き講演を聞きました。山中教授から「白血病などの治療に有効な、さい帯血からは良質なiPS細胞が作られる。多くの人が使えるiPS細胞ストックの実現にむけてさい帯血を使わせてもらいたい」との訴えがありました。

公明党は、iPS細胞などの再生医療への応用や科学技術振興を積極的に取り組み、2009年には補正予算で2700億円を計上し最先端の研究を推進しました。しかし民主党政権になり1000億円に減額され、山中教授への資金も半額となりました。

その後公明党の推進で本年9月に「造血幹細胞移植推進法」が成立し、iPS細胞などの研究に、さい帯血を利用することが可能となり再生医療研究を前進させました。

安全安心のための小中学校耐震補強工事や地区区民館バリアフリー改修工事等の建築安全対策費(1.4億円)、また区内中小企業対策費(4.8億円)、さらに緊急雇用対策事業費などの補正予算を実現しました。

区民の皆様の命と健康を守る

予防接種費として4億3千万円を計上し、①高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種の助成開始②子宮頸がん予防ワクチン接種助成の年齢を拡大③不活化ポリオワクチン接種の開始など予防接種事業を大きく拡大しました。

今後とも練馬区議会公明党は、区民の皆様の生活向上とともに区内事業者・団体を守るために全力を尽くしてまいります。

日本経済の先行きは不透明であり、区民生活に大きな影響を与えております。この度、公明党が強く要望してきました景気対策等を平成24度補正予算(約46億円)に大きく盛り込み、実現しました。

6億円の景気対策を実施

児童・生徒を守る 児童・生徒を守る

区・警察・学校の合同点検により、早急に128か所の安全対策が必要との結果が出ました。スクールゾーンの表示22か所、道路標識38か所、交差点のカラーブラッジ8か所など区内68か所の改善整備を図ります。(交通安全施設設備費1,000万円)

再生可能エネルギーへの転換を推進

太陽光発電設備設置の費用助成をするために1,200万円の補正予算を計上しました。標準的住宅の設備費用(2kW)は国・都・区の合計で約35万円の補助となります。

くらしを守ります！



「教育環境の推進」

[いじめ対策]

本年7月、区内の全小中学校でいじめの認知された件数は小学校132件、中学校98件とのアンケート調査の結果が出ました。これを受け公明党は、

- ①定期的にアンケート調査の実施
- ②全小中学校へのスクールカウンセラーの常時配置や相談体制の拡充
- ③「いじめ防止条例」の策定を強く要望しました。それを受け、区は第三者委員の組織を立ち上げ、総合対策を検討する事になりました。



[緊急時一斉メール]

大震災等の緊急時に区から保護者に対して情報発信する緊急時一斉メールを平成25年度実施にむけて強く求めております。



[小中学校の特別教室へのエアコン設置]

公明党の推進で全小中学校の普通教室へのエアコン設置は完了しています。さらに理科室などの特別教室や給食調理室等へのエアコン設置を求めております。

練馬区議会公明党は区民の皆様のために働きます！



山田哲丸



原ふみこ



宮原よしひこ



田代たかみ



内田ひろのり



斎藤しおる



うすい民男



吉田ゆりこ



みつなが勉



柳沢よしみ



さかい妙子



西野こういち

公明党が推進！

防災・減災ニードルで、 都市基盤の整備！

公明党は、老朽化した橋や道路等の社会インフラに対し、計画的な修繕を行い、整備費用の削減を図り安全・安心の都市基盤を整備します。また、修繕工事により新たな雇用の拡大をします。

練馬区の取り組み

- 区が管理する、125の橋の総点検を実施しました。
- 今後、総点検した橋の「長寿命化修繕計画」を策定し、長期的に維持管理コストの低減をしていきます。
- 修繕維持工事は、区内の業者を活用し、雇用の拡大と経済の活性化を図っていきます。



学園橋

帰宅支援ステーションが 決定しました！

大震災発生時の帰宅困難者を受け入れる練馬区帰宅支援ステーションが決まりました。

()は東京都帰宅困難者施設

練馬駅	練馬文化センター
石神井公園駅	石神井公園区民交流センター
大泉学園駅	勤労福祉会館 (都立大泉高校)
上石神井駅	(都立井草高校)
武蔵関駅	関区民ホール (都立石神井高校)
光が丘駅	光が丘区民ホール
小竹向原駅	(都立豊島高校)
東武練馬駅	(都立板橋有徳高校)
川越街道	(板橋区立桜川地域センター ・成増社会教育会館)
目白通り	総合教育センター
新青梅街道	(都立井草高校・石神井高校)
青梅街道	関区民ホール (都立杉並工業高校)

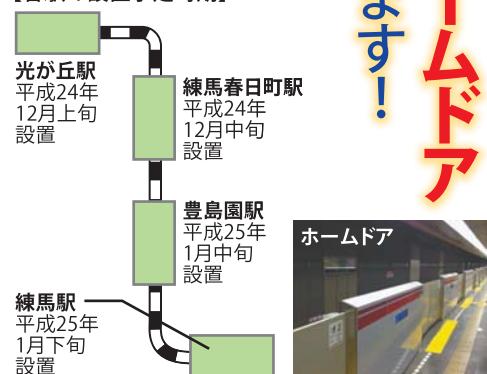
【各駅の設置予定期】

- 光が丘駅 平成24年12月上旬設置
- 練馬春日町駅 平成24年12月中旬設置
- 豊島園駅 平成25年1月中旬設置
- ホームドア
- 練馬駅 平成25年1月下旬設置

都営大江戸線ホームドア
まもなく設置されます！

公明党は駅ホームからの転落防止を考えて、区民の皆様方の多くの署名をいたしました。東京都に要望書を提出いたしました。都是平成25年度中の設置完了を目指すとの回答でしたが、公明党の推進により計画を早め、平成24年度中の設置予定となりました。

【各駅の設置予定期】



地域密着型サービス！
定期巡回・随時対応型
訪問介護看護がいよいよスタート



在宅介護サービスを充実するためには、11月から24時間対応の訪問介護看護サービスを開始しました。練馬地区・光が丘地区・大泉地区・石神井地区の4区域に分け、地域密着で介護士・看護士体制を整え対応します。

子宮頸がん予防ワクチン接種対象を中学1・2年生にも拡大しました。

新たな対象者の中学1・2年生女子には、予防接種票はすでに送付されています。接種票の期限は、来年3月までとなり、合計3回接種する必要があります。対象者でまだ接種されていない方は、早急に1回目の接種をお願いします。



不活化ポリオワクチンが定期予防接種に導入されました。

平成24年9月1日から、生ポリオワクチンから不活化ポリオワクチンに切り替わりました。11月1日からは、三種混合(破傷風、百日咳、ジフテリア)に不活化ポリオワクチンを加えた4種混合ワクチンが定期予防接種に導入されました。



高齢者肺炎球菌の予防接種費用の助成を実現しました。

昭和12年12月31日以前の誕生日の方(75歳以上)を対象に、接種費用に対し3千円が助成されます。接種票は、「インフルエンザ予防接種票」とともにすでに、対象者に送付されています。今後もさらに拡充してまいります。



放射第35号線の道路整備を立体交差部工事着手！

(早宮2丁目から北町5丁目までの
1330m区間)

平和台駅地下自転車駐車場

整備工事が始まりました。

工期：平成24年10月13日～

平成27年3月13日
収容台数：約1900台

「放射第35号線インフォメーションセンター」が開設。

住所：練馬区早宮2-1-26-29(平日のみ)
電話：03(5945)0655

補助230号線の道路整備を推進！

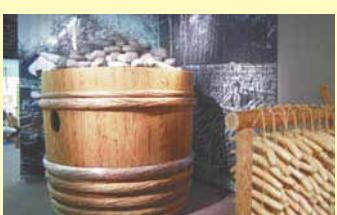
笹田通り(高松6丁目)から土支田地蔵北交差点までの大江戸線延伸の導入空間となる補助230号線道路が開通しました。電柱の中文化、自転車専用レーンも設置され快適で安全な道路となりました。



石神井公園ふるさと文化館

一度訪れてみてはいかがでしょうか？ No.1

この施設は、豊かな歴史や自然に恵まれた石神井公園に隣接する場所に平成22年3月に開館しました。実物大の再現展示や、手で触れることができるハンズオン展示の手法により、練馬の歴史、伝統文化や、自然などを学ぶことができます。幅広い年代の心をつかみ、平成24年8月に来館者が50万人を突破しました。



練馬大根の漬物桶